

今後本照寺へのメール通信
は以下でお願いいたします。

honshou49@i.softbank.jp

また院首（先代）は電話に出ませんので転送か留守番電話となることが多くなります。何とぞご了承ください。

団塊（だんかい）
兵庫県西宮市
松浦末子 64
何かの塊のように
団塊と呼ばれる世代
戦争が終わり
幸せと平和を願って
沢山の子供が生まれた
貧しいながらも
親の愛で育った
遊びもした

恋もした
笑ったり泣いたり
塊ではない
みんな一人ひとりの
人生があつたのだ
赤宇（あかじ）
神奈川県綾瀬市
佐藤健光 73
「あなたとの人生
苦勞が多く
私は赤宇です
長生きをして

穴埋めしてください
君らしい励ましに
私は無言でうなずく
良い日には
君に恋文を
書いておきたい
おへ
長野県安曇野市
中村詠子 40
子供のおへそを
眺めながら
6年前は私と

繋がついていたんだと
自分のおへそを
眺めながら
40年前は 母と
繋がついていたんだと
こんなに
大きくなりました
生まれて来てくれて
ありがとう
産んでくれて
ありがとう
産経新聞「朝の詩」から



■「身延大会」が4月19日（土）〜20日（日）の1泊2日にて開催されます。毎年、聖地・身延山へ2千人前後が参集のもとに開催されるこの

日蓮宗総本山 身延山へ参拝

「身延大会」
本照寺では聖徒団としてこの大会に初回より連続して参加、そして平成15年から広く一般にも呼びかけ「本照寺・身延山団参」として参加、今年で通算49回目となります。

日蓮宗の海外支援

■日蓮宗では主立ったものだけでも30ほどの世界地域支

繋がついていたんだと

自分のおへそを眺めながら40年前は母と繋がついていたんだと

こんなに大きくなりました生まれて来てくれてありがとう

産んでくれてありがとう

産経新聞「朝の詩」から



本照寺 檀家様

「ご埋葬」は
イシックスに
お任せ下さい

埋葬料 10,000円（税込）
清掃・洋石メジ・香炉交換 含みず
（古くは）

0120-011140

□平塚店
〒254-0014 平塚市四之宮2-24-01
TEL 0463-53-1114 FAX 0463-54-0222
□小田原店
〒250-0011 小田原市緑2-5-22 本町211F
TEL 0465-20-1114 FAX 0465-20-1135

援活動を長年行っています。今回はそんな中からスリランカでの支援を紹介します。
「子供たちに 教育とお題目を」
①お題目を唱える子供の育成。
②素直な心を持つ子供の育成。
③思いやりを持つ子供の育成。
④平等の心を持つ子供の育成。
を、教育の基本として活動。

園内には大曼荼羅ご本尊が奉安され子供たちは毎日お題目を唱えながら仏さまと一緒に生活します。貧しい地域の子供に、無料で仏教の幼稚園を提供しています。



未だの方は、是非今年こそ！

◆我が親の年忌法要へ我が子、つまり故人にとつては孫を列席させる親、また列席させない親……
◆「10代の犯罪が増加」。こんな新聞見出しが目につくようになって久しい。さて、「子供は親の背中を見て育つ」、そんな言葉があつた。だが、生業という厳しいいくくりの中

ではたして親は、どんな「背中」を見せることができるのか……いや、実は見せるべき「背中」すら無いのではないか。実際、私たち親は明確な文言、メッセージを背中中に記してきただろうか。「昨日はかのこと、今日はこのこととて、ひたすらに世間の利益にほだされて（束縛されて）」「日蓮聖人」といつた背中ではなかったか。また学校の先生の背中はどうか。◆「子供は大人の言うこと

を聞くのは得意ではないが、大人の真似にかけては天才である」ボールドウィン・英。心したい言葉である。子供は大人社会の鏡そのもの。親の背中にはふたつしかない……
◆「仏法を学ばん人、知恩報恩なかるべしや」
【日蓮聖人・開目鈔】
先ず初めに私たち親が背中に記すべきは、知恩報恩の4文字ではないか。いわんや仏教者たるもの。

是非、日蓮聖人・法華経を信奉する日蓮宗「本照寺」のお檀家として、日蓮聖人が9年間過ごされたお山、身延山・久遠寺へ参拝していただきませう、ご案内いたします。

【初日】バス午前8時白山集会所出発伊勢原身延山で昼食大会に参拝ご廟所（びようしょ・日蓮聖人のお墓）へ参拝しお買物宿坊（寺）へ宿泊（非日常！）

【参加費】1万8千円です。多くのご参加を是非！
詳細は聖徒団の地区役員、または本照寺へお尋ねください。締切りは4月1日。

【2日目】午前10時30分まで大会に参加。大会終了後、バスにて「富士川サービスイリア」「沼津港」など寄り道をしながら帰路へ♪

日蓮宗 常栄山
本照寺だより

第55号

厚木市下古沢133
TEL・046-247-1156
FAX・046-247-1156
振替・0230-7-35749
（加入者名・本照寺）
発行所
本照寺・須藤教裕

親
の
背
中

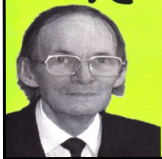
Henry Scott Stokes
ヘンリー・S・ストークス

英国人記者が見た
連合軍戦争史観
の虚妄

私の歴史観は、
なぜ変わったのか？

滞日50年、来日時には
日本に戦争犯罪国家論を
疑うことなく信じていた
ジャーナリストによる、
日本の戦後論

祥伝社新書



今年の2月20日、米グレンデル市を相手取り慰安婦像の撤去を求め提訴。原告の一人、南カリフォルニア在住の目良浩一・元ハーバード大学助教授は、訴訟に踏み切った動機を語る。「ねつ造された歴史の被害者として積極的に加害者と戦う」と。

ヘンリー・S・ストークス
■1938年英国生まれ。61年オックスフォード大学修士課程修了後、62年フィナンシャル・タイムズ入社。64年東京支局初代支局長。67年ザ・タイムズ東京支局長を歴任。著書に『なぜアメリカは対日戦争を仕掛けたのか』（祥伝社新書）など。

「慰安婦問題」については、論ずるにも値しない（下の「困み記事参照」）。だが、これまで日本人が日本の立場から、これらに抗議し糾（ただ）していか、動きはほとんど見られないか、見られなくてもごくわずかだった。いま

世界に向けて訴え続けていかなければ、これは歴史的事実として確定してしまふ

国際社会で「南京大虐殺はなかった」と言えば、もうその人は相手にされない。ナチスのガス室を否定する人と同じ列に扱われることになる。残念ながら、これは厳粛なる事実でない。だから慎重であらねばならぬ。だが、日本が日本の立場で、世界に向けて訴え続けているか、世界に訴え続けている事実として確定してしまふ。日本はこれまでこうした努力が、異常に少なかった。

■日本は相手の都合を慮（おも）ふばかり、つたり、気に入られようとしてへつらう必要はない。アメリカはアメリカの立場で、中国は中国の立場で、日本は日本の立場でものを言う。当然、それらは食い違う。ただ、そういうものである。世界とはそういうものなのだ。日本だけが物わかりのいい顔をしていて、たちまち付け込まれて

しまう。■もう一つ私が声を大にして言いたいのは、「南京」にせよ「靖国参拝問題」にせよ、「慰安婦問題」にせよ、現在懸案になっている問題のほとんどは、日本人の側から中国や韓国に喉（のど）を刺（さ）して、問題にしている。この問題をどうするか。それは日本人が自分で考えなければならぬ。

【吉田清治（せいじ）は「私の戦争犯罪」を出版（昭和58年）し、鮮人女性を慰安婦にするために軍命令で強制連行をしたと告白証言を行い、その謝罪活動などが注目されたが、後に日本と韓国の追跡調査から創作であることが判明し、本人も慰安婦狩りが創作であることとを認めた。済州島出身の韓国人、呉善花（オ・ソンファ・拓殖

日本人は野蛮で残酷
■私が『フィナンシャル・タイムズ』東京支局の初代支局長として、初めて日本の土を踏んだのは昭和39年。ちょうど東京オリンピックが開催された年だった。以来、日本にとどまること50年、今では外国特派員協会でも最古参だ。イギリスで生まれ育った私

は、幼少のころから日本人は野蛮で残酷な民族であると、さんざん聞かされていた。ちょうど当時の日本人が「鬼畜米英」と聞かされていたのと同じことだ。戦後になっても、日本のためにアジアの植民地をすべて失ったイギリスの、日本に対する憎悪の感情は消えるばかりか、強まるばかり

だ。だが日本に滞在する間に、連合国からの視点でもなく、日本からの視点でもない第三者的視点で、20世紀の日本とアジアの歴史を俯瞰（ふくかん）し、渡すに当たるとき、そうした見方が大きな誤りであることに気が付いた（中略）。

■大東亜戦争は、日本の自衛のための戦いだった。それは戦後マッカーサーがアメリカ

力に戻って議会で証言した「マッカーサー証言」によっても明らかだ。【前回紹介】東京裁判は裁判の名にも値しない、無法の復讐劇だった。「南京大虐殺」にしても、信用できる証言は一つとしてなく、そればかりか中国が外国人記者や企業人を使って世界に発信した謀略宣伝であることが明らかになっている。

【関西放送・「やしきたかじん」のそのままで言う委員会】（やしきたかじん1月3日逝去）の番組で、南京大虐殺の証拠写真とされてきた写真の写真がすべて分かった研究の結果、虐殺という嘘がすべて究明され、アメリカの国家資料等もこれを裏付けた。番組ではテープ・スペクターも納得せざるを得なかった。ユーチューブで検索可。「テキサス親父」の検索もどうぞ。（？）住職注】

■韓国はなぜそこまで日本を憎むのか？ 率直なる感想である。2020年のオリンピックは日本に決まったが、国際オリンピック委員会は「日本では日常的に人種差別が行われており日本には五輪開催の資格がない」とする文章を送りつけた。韓国政府は「この団体に補助金を交付し更に活動を讃えて指導者に勲章を贈っている。またアメリカに性奴隷とされる従軍慰安婦像を建て、今後もその数を増やそうとする。一体なぜ韓国はそこまで日本を貶（おとし）めようとするのか……今回は慰安婦問題の一考察として、④「連合国戦争史観の虚妄」から「まえがき」を紹介する。

歴史の誤りに気付く
私の中にも、そんな環境の中で、ちが、ごく自然に醸成されていた。

大学教授。日本に帰化）も「そんな話は聞いたこともない」と証言する。しかし吉田の証言はアメリカ合衆国下院121号決議（2007年）などの事実認定でも有力な証拠として用いられている。また朝日新聞や毎日新聞、東京新聞、朝日新聞や

本文から慰安婦の実態を紹介

■日本の戦争は西洋のように大虐殺や、女性の強姦を伴わなかった。戦国時代の合戦は兵同士のもので、民衆を巻き込まなかった。農民は合戦があると、弁当を持参で土手の上などから、見物した。

戦国時代が終わって、ほどなくして、徳川幕府による江戸時代が始まった。日本では260年におよぶ平和が、明治維新まで続いた。

■むしろ男女の大虐殺や、処女の集団強姦は、キリスト教世界のお家芸だ。たとえば、聖書の「民放記」では、神の宣託を受けたモーゼが、異教徒は「男も女も全員虐殺」することを命じている。さらに、「男を知らない処女は分かち合え」というのだから、恐ろしい。

■日本の「慰安婦」の実態は、もちろん「性奴隷」ではまったくない。売春婦だった。そのことを、米国側の資料が裏付けている。

米国戦争情報室の心理戦争チームの報告によると、昭和19年8月、ビルマ奥地のミッチーナで朝鮮人（当時は日本国籍）慰安婦を聞き取り調査し、「売春婦にすぎない」としている。

■米国の報告書は更に、日本軍の慰安所や慰安婦の実情を詳細に述べている。それによると、「奴隷」どころか、慰安婦のほうがかはるかに立場が上のように感じてしまう。以下はその調査書から。

『慰安所の団体待合室で兵士は、サービスを受ける順番を待つ。兵士はお互いに恥ずかしそうでもあった。需要が供給より多いので、自由時間にサービスを受けられず、がっかりして兵舎にもどる兵士もいた。酔っ払っている客は、拒否もできた。慰安婦は将兵とピクニックに行ったり、スポーツを楽しんだりしていた。故郷に帰ることも、自由にできた慰安婦たちもいた』。

■「性奴隷」と表現するのが、まったく間違いなのは、慰安婦はサービスを提供して、その対価を得ていたことである。上等兵が月10円の収入であるのに対し、慰安婦は、その30倍の300円の月収を得ていた。これは高級娼婦だ。

編集後記

■韓国や中国に呼びかける言葉は今、これしかないだろう。お釈迦さまいわく、「この世の憎しみは憎しみによって止むことはなく、愛によってのみ止む。これは永遠の真理である。愛によって怒りを打ち勝つ。与えることで貪欲に打ち勝つ。真実によって偽りを言う者に打ち勝つ」。法句経（ダンマパダ）から。

聞記者・植村隆。社民党・福島みずほ、などがけしかけてきた。住職注】

■日本人はいまだに連合国がでっち上げた「戦争国」史観の呪いから脱け出していない。本書が、その束縛から逃れる一助となれば幸いである。

